

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	平成 3 1 年 月 日
名 称	平成 30 年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議 (第 8 回)		
日 時	平成 3 1 年 3 月 2 5 日 (木) 1 5 時 3 0 分 ~ 1 7 時 3 0 分		
場 所	社会教育総合センター 大集会室		
出席者	委員 1 1 名 小山田、中川、谷口、和田、佐川、稲毛、濱口、中澤、木津 北向、仲島、 事務局 8 名 教育長、教育振興課長、社会教育班主幹、北川主査、谷主査、 長谷川主査、管野主事、轟木主事		
内 容	<p>会議の内容要旨</p> <p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育関係事業の実施報告 (1~3 月) ・平成 3 1 年度教育行政執行方針について ・平成 3 1 年度教育委員会予算の概要について <p>2 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 3 0 年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員の研修等について ・平成 3 1 年度社会教育事業について ・社会教育団体への補助について ・平成 3 0 年度社会教育事業の検証・評価(各部会)について <p>3 その他</p> <p>稲毛委員長：報告事項について事務局より説明を求める。</p> <p>事務局：3 頁の社会教育関係事業実績について報告。 (各委員特に意見無し)</p> <p>事務局：平成 3 1 年度教育行政執行方針について、資料 1 により説明</p> <p>北向委員：CS (コミュニティ・スクール) の運営について、学校支援地域本部など地域住民の活力を導入したボランティア活動の参加があまり見込めないのか、CS の活動はどういうものか。</p> <p>事務局：西小は昨年、上小・東中小・上中は今年から CS 始まり、学校・PTA・地域が学校運営に関わるもの。始まったばかりなので、今後より良いものにしていきたい。</p> <p>稲毛委員長：海外研修や図書館について変わったところは何か。</p>		

内 容

事務局：海外研修は実行委員会が選択した民間の研修企画に参加する者に対し8割補助、10万円程度の負担で参加できるもの。英語圏で12月冬休みに中高生対象で4名派遣する。図書館は子育て支援・家庭教育コーナーを児童絵本コーナーそばに設置を計画している。

稲毛委員長：協議事項について事務局より説明を求める。

事務局：稲毛委員長が上川管内社会教育委員連絡協議会理事のため3月27日開催の第2回理事会に出席する。

事務局：平成31年度社会教育事業・社会教育団体への補助について、資料に基づき説明

(各委員特に意見無し)

事務局：第8次社会教育中期計画平成30年度社会教育事業の検証・評価を各部会に分かれ16時45分まで実施、その後全体で報告をお願いする。

(16時15分～16時45分まで3部会に分かれ協議)

稲毛委員長：協議事項について部会長より報告を求める。

第1部会長：事業はすべて継続とした。意見として「少年の主張」は前年2年生優勝者がその時の文章を3年生になって発表するが、1年たてば主張も変わるのではないか。発表内容の検討はどうか。成人式に合わせクラス会や幼稚園で事業企画しているので、式典開始時間を早めてはどうか。

教育長：午後開始は着物着付けの時間を考慮した。

第2副部会長：事業はすべて継続とした。自主企画芸術鑑賞事業の「白いうた青いうたフェスティバル」は10年迎え終了する。郷土をさぐる会歴史探訪研修会は次年度、十勝ジオパーク視察を企画。

第3部会長：事業はすべて継続とした。パークゴルフ場は芝状態が良くない中、利用者が激減せず、管理に努めた成果と思う。

稲毛委員長：その他について事務局より説明を求める。

事務局：第3次子ども読書推進計画配布、夜懇親会出席依頼。

(任期終了に伴い各委員より挨拶)

(終了)